

平成26年度 岩城小学校 学校関係者評価集計表

結果 : 4=あてはまる 3=おおむねあてはまる 2=どちらかといえばあてはまらない 1=あてはまらない

H27. 1. 30

評定 : A=対象の80%以上が肯定 B=対象の70%以上が肯定 C=対象の60%以上が肯定 D=対象の60%未満が肯定

項目	評価指標	評価資料	アンケート結果					評定	・評価の分析、考察 ○改善策	今後の改善の方策 (学校関係者評価委員会から)	%	
			4	3	2	1	無					
教育目標	「自ら学び なかよく励む子の育成」の達成に向けて、具体的に教育改善している。	教職員	4	8	0	0	0	A	・保護者や地域の肯定的な意見が多い。今後、さらに確かなものとする取組が望まれる。 ○委員会活動、縦割り班活動など今ある活動を生かし、児童自ら課題を見つけられるように支援していく。		100%	
		児童	23	34	0	0	1					
		保護者	17	13	0	0	0					
		地域住民										
学力・学習習慣	基礎・基本の充実を図り、確かな学力の定着・向上に向けて積極的に取り組んでいる。	教職員	4	7	0	0	0	A	・児童と保護者の評価に差がある。 ・学力定着調査、診断調査の結果を参考にし取組を改善していきたい。 ○計算や漢字のドリル(朝の活動、自主学習) ○家庭学習の手引きの活用 ○自主勉強ノートの充実と工夫 ○補習時間の効率的な活用 ○個別指導の工夫	・評価がAになっているが、「2」の人が多く。低学年でしつけていないとだめである。習慣化できているか。子ども部屋にいれば勉強していると、親は錯覚していないか。中学生は、「勉強しろ。」という、反抗的な態度をとるので、親の姿勢が大切である。 ・楽しい内容になりがちだが、机に向かうことはいいことである。勉強したかどうかは、親がチェックする。	95%	
		児童	44	39	4	0						
		保護者	17	36	4	0	1					
		地域住民	11	18	1	0	0					
	望ましい学習習慣・学習態度(家庭学習も含む)を育成している。	教職員	2	9	0	0	0	A	・発達段階に応じた発表の仕方の指導を改善し、指導している。また表現の場を多く設け、大きな声で発表できるよう励ましている。		89%	
		児童	61	21	5	0						
		保護者	10	36	11	1	0					
		地域住民										
	児童は、発表の仕方が身に付いている。	教職員	3	7	1	0	0	A			92%	
		児童	50	30	7	0						
		保護者										
		地域住民										
学習指導	指導法や指導体制の工夫・改善に努め、分かる授業づくりに取り組んでいる。	教職員	5	6	0	0	0	A	・地域の方との交流では高評価を得ている。今後、ゲストティーチャーなど、地域人材の活用が増やす方法を考えていく。 ○自力での問題解決場面を設定し、解決方法を話し合わせる。 ○特色のある活動は、HP等で発信する。 ○朝の時間の充実を図る。 ○基礎的な計算練習を増やす。		90%	
		児童	73	15	0	0						
		保護者	7	33	17	1	0					
		地域住民	19	10	1	0	0					
学習の充実のために、自然・文化・人など、地域の特色を生かしている。	教職員	6	3	2	0	0	A			92%		
	児童	59	19	9	0							
	保護者	36	19	2	1	0						
	地域住民	14	15	1	0	0						
心の教育	望ましい人間関係づくりができています。	教職員	3	8	0	0	0	A	・管理職が教職員の人権感覚を高める研修を率先して行った。 ・人権教育参観日には、保護者と児童も参加しての話し合いが行われ、その後の感想では、高評価が得られた。 ○道徳の年間計画を見直したり、「わたしたちの道徳」の利用方法を改善したりしている。	・文部科学省の地域指定が当たった。今の現状は、地域の人の学習機会が少ない。弓削で行っている学習会の開催を岩城で開催するようにする。もう一つの方法として、学校中心に地域の人に参加しやすい機会を工夫する。「ふれあい学習」もいいと思う。	98%	
		児童	75	11	1	0						
		保護者	40	16	2	0	0					
	児童が命の大切さを実感できる教育の充実が図れている。	教職員	4	7	0	0	0	A				100%
		児童	79	8	0	0						
		保護者										
人権・同和教育を計画的に実践している。	教職員	4	7	0	0	0	A			98%		
	児童	75	11	1	0							
	保護者	28	26	2	0	2						
学校体育	体育の時間や遊びなどを通して、体力づくりを進めている。	教職員	8	3	0	0	0	A	・学力向上との兼ね合いや、児童の下校時、保護者の迎えの負担が課題である。(特に冬季) ・練習時間を延ばすことで、体力向上につながった。全員で取り組むよさは、将来の記録向上につながる。	・基礎体力について(基礎体力というより走力だと思うが)小学校の時は、成績がそこそこいいが、中学校に入るとあんなに落ちるのだろうか。もっと練習を考	92%	
		児童	57	18	11	1						
		保護者	31	26	1	0	0					
		地域住民										
特別活動	学校行事等は、創意工夫を生かし、充実している。	教職員	3	8	0	0	0	A	・例年に比べて、保護者からの評価が高くなっている。島四国やフォーチュンクッキー等(P T A活動)新しい取り組みが評価されたと思う。		97%	
		児童	62	22	2	1						
		保護者	43	13	1	0	1					
		地域住民										
生徒指導	児童一人一人にアンケートや教育相談などを実施し、全校職員が協力して、問題の早期発見・早期対応が図れている。	教職員	7	4	1	0	0	A	・例年に比べて、保護者からの評価が高くなっている。教育相談やQ-U検査を行い、気になる点を情報交換し早期対応に努めたからだと思う。	・小・中学校の先生の努力で、不登校児童・生徒はいない。親の協力もあると思う。同じ上島町でも、不登校ぎみの子がいる。先生方も、忙しくて昼休み子どもと触れ合えないのではないかな。	96%	
		児童	55	28	4	0						
		保護者	40	17	1	0	0					
		地域住民	10	15	1	0	0					
基本的な生活習慣	基本的な生活習慣の育成ができています。	教職員	3	8	1	0	0	A	・家庭と連携して指導していくことが必要である。 ○家庭ごとの関心の差を埋めていけるよう、協力を呼び掛ける。 ・学校外で挨拶ができにくい子がいる。 ○家庭への感謝や地域とのつながりについて考えさせながら、挨拶を進めていきたい。	・小学校の児童は、地域の人に挨拶ができていない。中学校の生徒は、元気よくする生徒としない生徒が明らかである。学校へ行ったとき、以前であれば部活中でも挨拶をしていた。	95%	
		児童	54	27	5	0						
	進んで気持ちのよいあいさつができています。	教職員	5	7	0	0	0	A				93%
		児童	71	15	1	0						
進路指導	将来の夢や希望について、話したり、考えたりする機会を設けている。	教職員	1	5	5	0	0	A	○将来の夢について考える機会を多く設定したり、道徳教育の充実を図る。 ○スピーチなどを通して、自分の思いを表現する場を設けるようにする。	・生徒なりに、夢をしっかりとっている。 ・上島町のカレンダーを見たが、子どもが10年後の未来を描けるのがすごい。	86%	
		児童	60	12	9	6						
		保護者	23	33	1	1	0					
		地域住民										
学校安全	非常時に適切に対応できるような訓練や指導ができています。	教職員	5	7	0	0	0	A	・今年度は、様々なパターンで避難訓練を行った。 ○保護者と連携した引き渡し訓練も検討していきたい。		94%	
		児童	71	13	1	2						
		保護者	21	28	7	1	1					
		地域住民	18	13	0	0	0					
特別支援教育	コーディネーターを中心に、特別支援体制を整え、協力して支援している。	教職員	3	8	1	0	0	A	・例年に比べて、保護者からの評価が高くなっている。教育相談やQ-U検査を行い、気になる点を情報交換し早期対応に努めたからだと思う。 ○支援員の活用をさらに効果的にする。		97%	
		児童										
		保護者	34	23	1	0	0					
		地域住民										
保護者・地域との連携	保護者や地域の人々とのふれあいを通して、信頼関係を確立している。	教職員	5	8	0	0	0	A	・地域、保護者の期待に応える教職員をめざす必要がある。 ○ホームページを活用し、情報発信の機会をさらに増やすよう努める。	・保、小の連携のおり、鉛筆の持ち方や筆順は、大きくなったら直らないといわれたので、保育所では、書道の先生に字を教えてもらっている。すごい効果があるので、続けていきたい。	94%	
		児童										
		保護者	10	37	4	0	7					
	「学校だより」や「学級だより」等の内容は適切である。	教職員	8	5	0	0	0	A				93%
		児童										
		保護者	16	36	5	0	0					
施設設備	校舎内外の美化が充実している。	教職員	7	6	0	0	0	A	・新しくブランコが設置されて、楽しそうに遊んでいる。 ○時間いっぱい掃除するよう指導していく。 ○安全点検は複数の目で見る。	・小学校は、運動場等環境整備が大変なので、毎日の草取り等シルバーの方に手伝ってもらってはどうか。	97%	
		児童	76	10	1	0						
		保護者	27	26	4	0	1					
		地域住民	20	11	0	0	0					